

<報道発表資料>

令和7年11月5日

京都市下京区役所障害保健福祉課

下京こころのふれあいネットワーク講演会の開催

下京こころのふれあいネットワークでは、精神の病気や障害についての理解を深め、こころの健康への関心を高めるとともに、障害のある人もない人も安心して生活できるまちづくりを目指す取組として、毎年講演会を開催しています。

今年度も、こころの病を抱える当事者も家族も受け入れられる地域社会を作るにはどうしたらいいのかを一緒に考えていくため、以下の日程で講演会を開催します。

【講演会の概要】

- 内容 講話と対談 ※福祉事業所による自主製品、物品販売も行います。
テーマ 「こころの病、知ることから始めよう～地域で支えあうということ～」
講師 泉 洋一氏／高見 啓由氏
- 日時 令和8年1月9日(金) 午後2時～4時（受付、物品販売は午後1時から）
- 場所 京都市下京区役所 4階会議室
(〒600-8588 京都市下京区西洞院通塩小路 上る東塩小路町608の8)
- 対象 ・下京区在住または通勤、通学中の方
・下京区内の精神科または福祉サービス事業所を利用されている方とその家族
- 定員 約60名（先着順）
- 参加費 無料
- 申込 令和7年12月1日(金)～令和8年1月5日(月)に、事務局に電話（075-371-7217）、二次元コード又は申込フォームからお申込みください。
【申し込みフォーム】
(https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10564)
- 運営 下京こころのふれあいネットワーク
(事務局：京都市下京区役所障害保健福祉課／下京区社会福祉協議会)



昨年の様子

<講師プロフィール>

泉 洋一氏 佛教大学専門職キャリアサポートセンター講師

教育現場でソーシャルワーク教育や精神保健福祉史に関する研究、クラブハウスモデルの普及や国際交流を担う。

高見 啓由氏 ピアカウンセラー

20代の頃に空手の試合で、対戦相手が亡くなるという事故の当事者となった数年後、勤務先の薬品工場で爆発事故にあう経験をし、PTSDの診断をうける。3度の精神科入院の後、主治医の勧めから病院のパート職員となり、精神科病棟への訪問や同行支援などのピアカウンセリングを始める。現在は病院を退職し、社会福祉協議会や福祉事業所にてピアカウンセリング、事業所や大学などでの講演活動を行う。

<下京こころのふれあいネットワークについて>

精神の病気や障害についての理解を深め、こころの健康への市民の関心を高めるとともに、地域で生活する精神に障害のある市民への支援活動を行うための地域組織（ネットワーク）です。

「こころのふれあいネットワーク」は、「はぐくみ支え合うまち・京都ほほえみプラン」（京都市障害者施策推進計画）に基づき、障害のある人が安心して生活できる社会環境の整備を目指し、行政区ごとに設置運営されています。

下京こころのふれあいネットワークは、下京区内の精神保健福祉に関わる機関や、地域福祉に関わる団体により平成13年に設立し、誰もが安心できる地域づくりに取り組んでいます。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/digitalbook/page/0000001983.html>

<お問合せ先>

下京区こころのふれあいネットワーク事務局

（京都市下京区役所障害保健福祉課）

電話：075-371-7217